



「健康・実践・協力～ひとりみんなのために みんなはひとりのために」

令和8年 第1号 4月

# 小平三中 コミュニティスクール(C・S)だより

小平市立小平第三中学校  
学校経営協議会会長 北村明美  
校長 平沢 晃



「コミュニティスクール」とは、学校経営協議会を設置した学校のことです。

## 第1回 学校経営協議会を開催しました

令和8年 4月 27日(月) 16時～ 校長室にて 出席者:9名

今年度も「コミュニティスクールだより」と三中のホームページで学校経営協議会の活動について報告していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

★検索してくださいね！！

小平第三中学校



### コミュニティスクールとは？ (..?)

「コミュニティスクール」とは、学校経営協議会を設置した学校のことです。

この制度は学校と地域の大人が互いに理解し合い協力し合って、我がまのこどもたちを守り育てようとする仕組みです。保護者や地域住民の学校運営への参画や連携を深め、地域と共に学校を作っていくのが目的です。

### ◆ 会議の報告

#### 1 学校より

小平三中は235名の新入生を迎え、全校生徒721名通常級20クラス・特別支援級でスタートしています。市内で最も生徒数の多い中学校です。教職員・スタッフは約100名となり、校内が活気にあふれています。本校は東京都・小平市から「安全教育推進校」の指定を受け、心身の安全を保つことについて取り組んでいます。例えば雷が鳴る際の対応の仕方や性被害から身を守る方法等。また自己肯定感を高めるための指導に注力しています。5月30日の運動会にもぜひいらしてください。今年度もよろしくお願いいたします。



#### 2 会長挨拶

本日はご多用の中お集まりいただきありがとうございます。コミュニティスクール2年目になりますが、昨年度の活動をふまえながら進めていきたいと思えます。今年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### 3 委員の紹介(五十音順・敬称略)

- ・岩淵 賢次(ふぁみりいぐっど®心理カウンセラー) ・大内 とし子(学識経験者) ・大脇 直彦(地域住民)
- ・小川 健太(地域住民) ・河野 由里子(あおぞら福祉センター所長) ・北村 明美(地域教育コーディネーター)
- ・澤矢 康宏(学識経験者) ・中沢 緋里(地域住民) ・前田 康美(民生委員)
- ・渡辺 剛史(二葉むさしが丘学園長) ・峯岸 貴彦(学識経験者) ・鈴木 勝博(副校長)



#### 4. 主幹教諭より学校の状況説明

##### ①生活指導について(生活指導担当主幹 牧口 先生)

小平三中は市内で一番のマンモス校です。エネルギーな状況で4月より順調にスタートしています。

##### ②教務主幹より(教務担当主幹 五十嵐 先生)

小平一中より異動してきました。よろしくお願いいたします。

##### ③進路指導について(進路学習担当主幹 倭 先生)

2学年の職場体験の受入れ先を探しています。地域の皆様にもご紹介いただけると幸いです。



#### 5. 活動案の実施に向けて

- ・今年度も「学習支援プロジェクト」「生活支援プロジェクト」「キャリア教育プロジェクト」この3本柱で進めていきたいと思えます。
- ・地域未来塾(放課後学習教室)とコミュニティスクールの取り組みを連携させることの確認をしました。
- ・英語検定二次試験・漢字検定支援について具体的に日程を組みました。

第2回 学校経営協議会 5月26日(火) 16時～

[学校経営協議会は原則として公開されるものです。詳しくは副校長までお問い合わせください。]